

# お年寄りや子供にも 安心して使えるのがうれしい



人の健康を左右する設備だからこそ

# 安全性が第一

建築家・大野衛

## 「頭寒足熱」の床暖房は 最も理想的な空調設備

建物は人間を入れる容器ですが、単に雨露をしのぐだけのものでは快適な生活ができません。構造的にしっかりしている、美しい、安全や健康が保障されている——など、数々の必要条件があるのです。そして安全・健康は、機能（設備）と大きな関係があります。設備のうち、メインとなるもののひとつが空調設備（暖房、冷房、換気の設備）です。大規模な建築物から小規模な個人住宅まで、空調設備なしには考えられません。中でも暖房については、必要度100%です。健康面や快適性を考えれば、人間にとって「頭寒足熱」が最もよいとわかっていたにもかかわらず、従来の暖房設備はほとんどが逆の「頭熱足寒」方式でした。そのため使用者のみ

ならず、我々設計者も選定に苦慮してきました。しかし最近、頭寒足熱式が注目され、床暖房の開発が進んできています。これは非常に喜ばしいことで、私も建築物を設計する際には、できるだけ床暖房を勧めています。電気のみで暖房をすることもありますが、私としては、安全性や経済性など様々な面から見て、温水式床暖房の方が優れているように思います。

## 大空間を快適に暖めるため ホテルにも床暖房を採用

個人住宅だけでなく、私はホテルにも床暖房を採用してみました。60年10月竣工の「ホテル鐘山苑・別館」（山梨県富士吉田市。地下1階、地上9階建て。延べ床面積約2000坪）です。暖房個所はロビーとラウンジ、客室、大浴場、宴会場、結婚式場全施設で、計

約1000坪になります。

床暖房を採用したそもその理由は、寒冷地の大空間で対流式暖房（ストーブ、ファンヒーター、FF式温風暖房機など）を用いるのは、あまりに効率が悪い——ということでした。ご承知のように、対流式暖房ですと暖かい空気は上に集まってしまいます。ホテルの客室で室温を計ってみると、天井近くは30度ぐらいになっても、床の方はまだ冷たいのです。ましてや宴会場、結婚式場、ラウンジといった大空間になると、よほど強力な暖房をしなければ、人間のいる所は暖かくなりません。しかも機器の近くにいる人は、温風と運転音で気持ちが悪くなる、といった事態も起こります。その点、床暖房なら効率がよく、快適性も最高なので、ホテル側も私の提案に賛成してくれました。

使用したのは温水式床暖房システムで、3万5000\*<sup>1)</sup>の小ボイラーを30台設置し、熱源にはA重油を用いました。普通、ホテルなどの大規模な建築物においては、ボイラー能力はピーク時の最大限に合わせて決定します。しかし「鐘山苑」の場合は小ボイラーを

接続する方式を用いたため、必要な所に必要だけのエネルギーを回すことができ、ヒートロスが非常に少なくなっています。また部屋ごとに個別制御できるので、使用していない所まで暖めるといふムダもないわけです。小ボイラーですと、専門のボイラー技師を常駐させる必要がなく、人件費の節約にもなります。

ちなみに鐘山苑では、日本で初めての試みとして、床暖房の設備で冷房も行うシステムを採用しました。これは「氷蓄熱方式」といって、容器に入れた水を凍らせ、溶かし、また凍らせる繰り返しによって生じる熱を、冷房に用いるものです。冷房時の余熱で、給湯も行えます。

むしろ床暖房は、この稿のテーマである安全性の面でも、大きなメリットをもたらしました。

まず、室内に燃焼するものがないので、酸欠、ガス漏れ、火災などの心配は皆無です。暖房機器が室内に出ませんから、うっかり触れてヤケドをするようなことはもちろん、機器につまずいてケガをするおそれもありま





せん。操作が楽（というより、使用時にはホテル側でスイッチを入れるので、利用客は全くノータッチでよい）であるため、操作の誤りによる事故などの不都合も、起こり得ないのです。

病院やホテルなど不特定多数の人が使う建物では、安全を第一に考えなければなりません。ほんのわずかの危険性も排除する必要がありますが、その点、床暖房はやはり最高の設備だと思います。

## 酸欠、火災等の心配がなく 温水式なら低温ヤケドなし

個人の住宅でも、安全性は大きな条件の一つです。その面からも、床暖房をもっともっと積極的に採り入れてほしいものです。

ストーブのように燃焼する機器には、常に危険が伴います。特に子供室やお年寄りの部

屋では、正直なところ「紙が落ちて燃えたらどうしよう」「触れてヤケドするかもしれない」などという不安がつかまとうでしょう。

燃料としてガスを用いた場合は、うっかりガスを踏んで火を消し、ガスが漏れるといったこともあり得ます。床暖房ならばいわゆる「火の気」はありませんので、小さい子供やお年寄り、病人のいる部屋でも安心して使えます。

また床暖房は、換気の必要がありません。最近の建物は、断熱・防音性能を重視し、すき間をなくすことに気を配っているため、換気が大きな課題となります。ですから、酸欠を招きやすい設備はできるだけ避けるべきなのです。

「消し忘れ」による事故のないことも、大きな長所といえます。特に温水式床暖房の場合は、沸かす温度を設定しておけば、つけっ放してもそれ以上に高温になることはありません。

（沸きすぎて沸騰したりしない）。ボイラーは完全に囲ってしまっているので、どれほど長時間（極端にいうとシーズン中ずっとつけっ放しにしても、機器の周囲が熱の影響を受けたりしませんし、口火が自然に消えたりもしません。一般家庭においては、あまりつけたり消したりするより、むしろつけっ放しにした方が経済的でもあります。操作の簡便さは、先に述べたように、安全性に直接つながるものです。

低位温水式床暖房には他にも「低温ヤケドの心配がない」という長所があります。電気式ですと、床に置いた物体（タンス、机の脚など）は、かなりの熱を吸収して熱くなつてきます。同様に、足の裏など床に接している体の部分もグジグジと熱くなり、低温ヤケドしてしまうケースがあります。低位温水式なら、熱源のお湯の温度が45・60度Cくらいであり、使いやすく安全で、ヤケドすることはありません。台所などで部分的に用いる場合は別として、長時間使う部屋の床一面を暖房するならば、やはり温水式の方がよいでしょう。最後に、私が最近設計した住宅において、

建主が挙げられた「温水式床暖房のメリット」を紹介しておきます。このお宅は約28坪の鉄骨造住宅で、居間、寝室、勉強部屋、浴室、洗面所の計5か所、約15坪に床暖房を施しました。使用したのは温水式システム、熱源は都市ガスです。

- 1台のボイラーで暖房、給湯、風呂の追い焚きができ、便利である
- 足元から暖まるので、低温でも快適。しかも電気式床暖房と違って低温ヤケドをしない
- 室内に機器を置かずすむので、壁面・床面を有効に使えるし、見た目にもスッキリする

- 操作が簡単で、消し忘れても大丈夫
  - 空気が汚れたり、乾燥したりしない
  - ガス・石油・電気のを組み合わせて使っていた時に比べ、光熱費が安くなった
- このほか家族が風邪をひかなくなった、奥様の冷え症・神経痛が治った、など健康面で大きなプラスがあったそうです。欠点のない設備ですから、私は今後ほとんど皆さんにお勧めしていきたいと思っています。

（天野建築事務所々長）



# 「子供や両親のためには 操作のしやすさが何よりです」

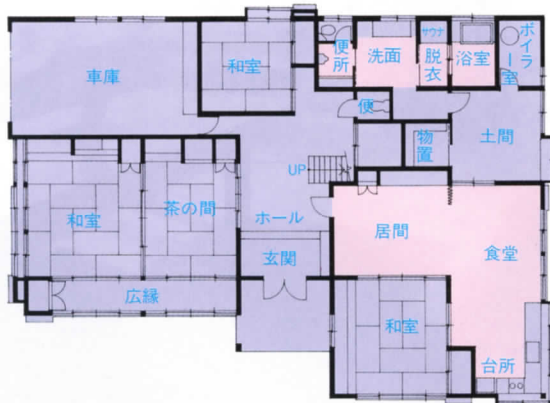
全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

「健康な住まいと暮らし」を実現する  
床暖房派が急増中

青森／坂本さんの住まい

①開口部を多くとったシンプルな外観。開口部が多くとれるのも床暖房のおかげです



家族構成／夫婦(主人26歳)＋子供1人＋両親(主人57歳)＋次男  
床面積／330.00㎡(100坪)  
1階／247.50㎡(75坪)  
2階／82.50㎡(25坪)  
床暖房／台所、居間、浴室、洗面脱衣室、便所  
給湯／4か所  
設計・施工／坂本建築(☎0178三戸84-3011)  
床暖房施工／宮本農機(☎0178三戸75-1024)  
竣工年月／59年10月  
カメラ／齋部 功

②トロフィーの並ぶ飾り棚のある床暖房の居間は、心地良い暖かさが自慢で、時には大宴会場にも早変わりします  
床・じゅうたん



③広々とした食堂、台所も床暖房で冬の底冷え知らず。採光も申し分なく、この部屋の主役の奥さんも一年中快適な朝を迎えられます  
床・長尺塩ビシート



④洗面所と便所にも床暖房が。ご両親に大変好評です  
床・100角タイル、長尺塩ビシート



⑤ご主人自慢の床暖房の浴室。ヒヤッとした冷たさがなく、いつでも熱いお湯に浸れます  
床・100角タイル

冬の寒さが厳しいご当地に住む坂本さんは、以前から床暖房システムには興味があったそうです。「どうせ利用するならば家を新築する時にしよう」と、かずかずの製品資料を集めてじっくりプランを練っていった結果、最終的には給湯兼用の温水式床暖房システムに決まりました。競輪選手というスポーツマンのご主人と同居の弟さんにとって、快適な暖かさを得られると同時に、いつでも熱いお風呂に入れることが最大の魅力だったそうです。「僕自身は熱い風呂があればそれで満足ですが、小さな子供や両親のことを考えると、操作面で安全だし、空気の汚れない床暖房にして本当によかったと思います。うちをご覧の通り台所や水まわりがゆったりとしているんですが、床暖房だからこそ安心して設計できたんでしょね」と、ご主人は語ってくれました。

熱い風呂にいつでも入れるのが最高の魅力

# 「他に比べ低温やけどをしない 確実に安全な床暖房を選ぶ」

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

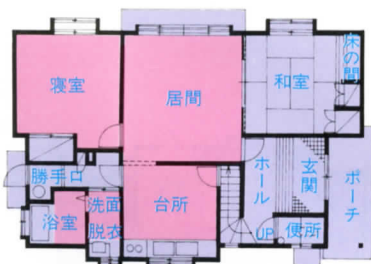
## 床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中

北海道/山崎さんの住まい



- ①床暖房を設置した南向きの居間。家中の窓はすべてペアサッシなので零下40度にも万全の対応 床・ナショナルK J255合板フロア
- ②1階の部屋はすべて南向きなので、冬でも採光と床暖房で日中は27度くらいになるそうです
- ③浴室の床にも暖房を設備しており、ご主人はゆっくり朝風呂を楽しめます 床・磁器タイル



家族構成/夫婦(主人60歳)  
地域指定/第2種住居専用地域  
建ぺい率/60%  
容積率/200%  
構造/木造2階建て  
敷地面積/669㎡(202.72坪)  
床面積/140.36㎡(42.53坪)  
1階/95.00㎡(28.79坪)  
2階/45.36㎡(13.74坪)  
床暖房/居間、台所、浴室、洗面所、寝室  
給湯/4か所  
設計・施工/田中工務店(田中茂雄 ☎01242 芦別2-1369)  
床暖房施工/大橋組(大橋敏子 ☎01242 芦別 2-4520)  
竣工年月/58年4月  
カメラ/佐藤成範

「お正月には紅梅、白梅の蕾がちょうどふくらむように、家中鉢を移動しながら調節しているんです」と、嬉しそうに話していました。

### 寒中でも室内は花盛り

奥さんは大のお花好き。セントポリア、コーヒーの木は、いつも青々しているし、胡蝶蘭、紫君子蘭、アガパンサスなども、寒中に室内でみごとに花を咲かせるのも、空気を乾燥させない床暖房だからでしょうと語っています。

「何といっても、お風呂がいつでも快適だというのが、最高に気に入っています。主人は酵素を入れて、すっかり温泉気分です」

### ご主人は お風呂の中で温泉気分

太陽熱と同じ熱の向き方をする輻射熱による暖房なのです。

### 燃費の安さもうれしいですね

山崎さんのこの住まいは、奥さんご自身で設計プランを考えられたもの。というのも、42年以前の住まいを新築され、今回が二度目だったので、自分の思う通りにつくりたかったからだそうです。

「ヘン祭り(北海道の中心のヘソの意)」や、倉本聡が住んでいるので有名な富良野の隣にある芦別は、「冬は、30度か40度くらいなんですね」と、いちいち「マイナス」などといわな

いのは、さすが北海道。山崎さんの住まいは、芦別駅の南側、やや郊外といった観の住宅地にあります。

設計時のポイントは「冬暖かいこと」にしばり込み、まず暖房を集中型で経済性のあるものから選んでいくと床暖房、しかも給湯と床暖房、風呂の追い焚きまででき、燃費も安い、今回採用したシステムが浮上したのでそうです。いろいろなところで床暖房についての知識を収集した結果なのです。他のメーカーの金属パネルにカーペットを張っている床暖房では、暖まり方は早いけど、長時間座ったりしていると、低温やけどになることもありと聞きましたよ。しかも暖房をしていない時は、金属がカーペットを通して熱を奪うため、暖房していない時は、冷たくて不快との経験者のアドバイスもあって、このシステムの床暖房にしました。この床暖房はどこに座っても、日に当たっているような暖かさですから」と奥さんがいわれる通り、床暖房は



# おばあちゃんのために 安全な床暖房を計画

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中

青森/石橋さんの住まい

①南側から見た外観。広大な敷地に立つ平屋は堂々たるもの。外壁の緑色も、周辺環境にじっくりなじんでいます



②東側から見た玄関ポーチ部分。洋風ですが軒が深くでているので安定感があります



③床暖房で出窓の盆栽も冬季間、快適に過ごせます



市街地とはいえ、青森の冬はかなり厳しいものです。石橋邸では、家事作業を行うのが主におばあちゃんであるため、特に安全で、気持ちのよい暖房方法をとりたいと希望されたそうです。以前、知人から床暖房の使い心地の良さを聞いていたため、「燃料費がかさむのでは」という心配もありましたが、思いきって使ってみることにしました。

施工個所は、家事作業の場である台所・食堂、洗面脱衣室、居間といった部分。使ってみて、予想以上に身体が暖まること、広い部屋でも均質の暖かさが得られること、意外に燃料費がかからず経済的であることなどを改めて感じ、快適に過ごしているそうです。

部屋が均一に暖まる  
健康的な良さを買う



家族構成/夫婦(主人54歳)+母  
床暖房/居間、食堂・台所、洗面脱衣室  
給湯/4か所  
設計/一級建築士事務所・青建設計(☎0176三沢53-3881)  
床暖房施工/榎高橋(☎0176三沢53-4175)  
竣工年月/60年8月  
カメラ/齋部 功



⑤食堂・台所も約12畳の大空間。台所作業は主におばあちゃんがされますが、床暖房は安全で快適なので、家族も安心だそうです  
床・フローリング

⑥洗面脱衣室。ここも洗濯時など家事作業の時間を過ごす場所。床暖房なので作業が楽になったといいます  
床・長尺塩ビシート



# 「乳幼児の安全第一を考えて 選びました」

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中

青森／三条保育園



② 社会福祉法人・道友会三条保育園のアプローチ



① 保育園の外観と庭で遊ぶ子供たち

### 燃費は以前に比べて 安くなりました

八戸市の三条保育園では主な教室に床暖房を施しています。保育園は、乳児や幼児をあずかる所なので、建物や設備、それに冬季の暖房にも安全性が第一の条件にあげられます。そこで新築を期して、暖房を温水式の輻射熱パネル方式の床暖房にしました。このシステムの床暖房は、同時に給湯ができるので、子供

たちの手洗いや、乳幼児用の浴槽にも給湯できて重宝しています。

公共建築物では、燃費性も重要なポイントです。燃料費は以前にくらべるとかなり安くなり、また、暖房機器を置かないので教室が広々と使えます。

子供たちは思うぞんぶん遊んでいて、ほふく室では、おにいちちゃん、おねえちゃんに負けじとばかり、乳児がはい回っている、床暖房パンザイの園内でした。



③ 広々とした教室 床・ビニールタイル





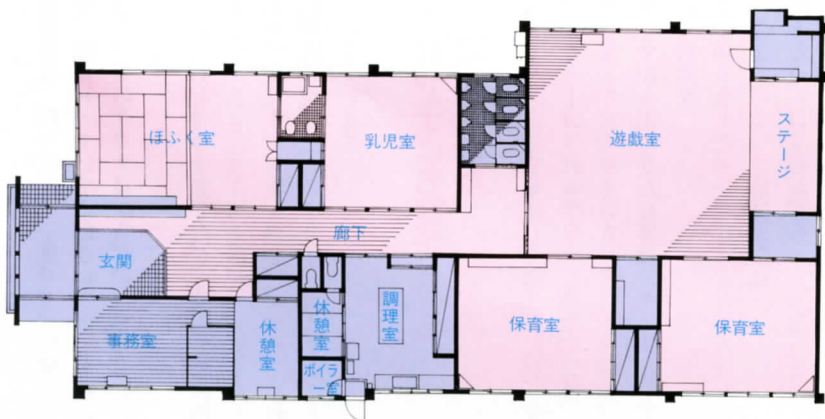
④ ほふく室。床暖房の床にゴザ敷きです  
床・ゴザ敷き



⑥ 浴室と便所も床暖房を設置しています 床・タイル



⑤ 廊下にも床暖房を入れています 床・フローリング



床暖房／乳児室、教室（5か所）、ホール、廊下、浴室、便所  
給湯／3か所  
設計・施工／カネヒロ建築（☎0178八戸52-2365）  
床暖房施工／遠藤商店（☎0178八戸28-7122）  
竣工年月／58年12月  
カメラ／齋部 功

# 「低温でもどんどん汗が出る」——温泉宿の温水サウナが大評判

## 床暖房の家

青森／あすなる温泉

①「あすなる温泉」の外観



「今度の」という言葉でわかる通り、この知人は以前にもサウナをつくったことがありました。その時のサウナは、電気を使うもの。蛭名さんが試しに入ってみたところ、空気が乾燥しすぎるわ、熱いわ——で全然よくなかったそうです。しかも経費がかかると聞き、

「さっそく行ってみると、確かに感触がいい。温度は低いけれど、自然に汗が吹き出すんですね。うちも付けよう、と思いました」

温水サウナは、床、壁、天井、腰掛けとすべての内壁の下に配管し、全面から熱を発生させる方式。電気ヒーターで局所的に熱くするのでなく、全体に暖めます。温水を用いるため熱が柔らかく、刺すような感覚がありません。内部の温度は50度から60度Cですが、

温泉浴場「あすなる温泉」の経営者・蛭名さんが浴場に温水式サウナを増設したのは、同じく浴場を経営する知人から「今度のサウナはいいよ」といわれたためです。

「さっそく行ってみると、確かに感触がいい。温度は低いけれど、自然に汗が吹き出すんですね。うちも付けよう、と思いました」

温水サウナは、床、壁、天井、腰掛けとすべての内壁の下に配管し、全面から熱を発生させる方式。電気ヒーターで局所的に熱くするのでなく、全体に暖めます。温水を用いるため熱が柔らかく、刺すような感覚がありません。内部の温度は50度から60度Cですが、

### 電気サウナは経費がかかりすぎる



①外観。温水式のサウナの意外な魅力が広まって今注目の玉勝温泉です

## 床暖房の家

青森／玉勝温泉

構造／鉄骨造 2階建て(浴場・鉄筋コンクリート造)  
敷地面積／1888㎡ (572.12坪)  
床面積／632.2㎡ (191.58坪)  
1 階／316.1㎡ (95.79坪)  
2 階／316.1㎡ (95.79坪)  
設計・施工／八森工務店 (☎0176上北56-2443)  
床暖房施工／青森セメント販売  
竣工年月／57年 8月

②当初は利用客の対応に苦労した高橋さん夫妻

③温水式のサウナ室。太陽光線と同じ遠赤外線(電磁波)を放射するので速熱性があり、温度も50~60°のため、呼吸器や循環器系への負担も少ないのが特徴です



「お客さん、サウナは高温があたり前とみんな思っていますけど、うちのサウナは輻射熱を利用した温水式サウナだから、60度の温度でも十分発汗作用があるんです。

ほかのサウナは、90度や100度の高温ですから、女性や子どもは入れませんでしたけど、これはみんなが安心して利用できるサウナです。でも、発汗効果は高温サウナよりずっと高いんですよ。

「お客さん、サウナは高温があたり前とみんな思っていますけど、うちのサウナは輻射熱を利用した温水式サウナだから、60度の温度でも十分発汗作用があるんです。

ほかのサウナは、90度や100度の高温ですから、女性や子どもは入れませんでしたけど、これはみんなが安心して利用できるサウナです。でも、発汗効果は高温サウナよりずっと高いんですよ。

### このサウナ 全然熱くない、故障じゃない

「すみません。このサウナ、ちょっとおかしいですよ。壊れているんじゃないですか」

またフロントに客がやってきて、高橋さんにクレームをつけました。やっと彼を納得させてサウナに帰したと思えば、先ほど入ったばかりと思われる別の客がまたやってきます。玉勝温泉旅館の高橋さんは何度も同じことを説明しなければなりません。

「お客さん、サウナは高温があたり前とみんな思っていますけど、うちのサウナは輻射熱を利用した温水式サウナだから、60度の温度でも十分発汗作用があるんです。

ほかのサウナは、90度や100度の高温ですから、女性や子どもは入れませんでしたけど、これはみんなが安心して利用できるサウナです。でも、発汗効果は高温サウナよりずっと高いんですよ。

### 女性や子ども客が倍増しました

「できてから自分でも試してみましたが、女の自分でも十分入れるサウナに感激。以後、自信をもってすすめている」という奥さん。サウナから出てきたお客は口々に報告してくれるのです。

「いやあー大したモンだよ、どんどん汗が出た。今までの2、3倍は出たね」

「前みたいに口も乾かず苦しくもならない。なんか、こう、やわらかい暖かさなんだが、効果があるんだねエ……」

温水式サウナにしてから、とくに子どもと女性客が倍近く増えたそうです。

# 「体の不自由な 女房のために 床暖房を入れました」



①入母屋づくりの重厚な荒沢邸の外観



②腰掛ける生活が楽ということで「床暖コタツ」を設けた寝室 床・カーベットの

## 床暖房の家

青森／荒沢さんの住まい

構造／木造平屋建て  
敷地面積／825㎡ (250坪)  
床面積／198㎡ (60坪)  
設計／伊藤建築事務所  
施工／山道建設  
床暖房施工／青森セメント販売  
竣工年月／60年11月



荒沢さんご一家

# 「お年寄りや子どもに安心して入ってもらえます」

敷地面積／1980㎡ (600坪)  
床面積／561㎡ (170坪)  
1階／396㎡ (120坪)  
2階／165㎡ (50坪)  
サウナ設計・施工／青森セメント販売  
(井上子 0178八戸22-7311)  
竣工年月／60年11月

②低温なので年寄りや子ども達の人気を集めるサウナ室。ヒバ板の仕上げです



100度のサウナよりもかえってよく発汗します。サウナを付けてお客さん倍増を期待

「普通のサウナは入った途端にすごい刺激がありますから、体の弱い人などはちよつと無理です。でもこれなら、お年寄りやお子さんにも心配なく入ってもらえる。いろいろな方が来られる浴場には、最適ではないでしょうか(蛭名さん)」

最近の内風呂が当たり前のようになり、公



③床暖房の浴室。奥さんが入りやすいよう浴槽を埋め込んでいます 床・タイル

### 改築でも 簡単に 施工できる床暖房

荒沢さんの奥さんは去年卒中で倒れ、今も入院中です。間もなく退院の予定ですが、体に障害が残るとのこと。

「家を暖かくしてやらなきゃなりません、普通の暖房だと空気が乾いてかえって健康に悪い面がある。そこで、パイプに湯を通す方式の床暖房にしたいと思ったのです。これなら風邪をひくこともないし、第一安全ですからね」

ただ新築ではありませんから、実際に施工できるかどうか疑問。できるにしても、大工事になるのでは……という心配もありました。

衆浴場利用者は減る一方。「あすなる温泉」のある地域もその例に漏れませんが、「サウナを付けたことで、普段来ない人も来てくださるようになれば……」と蛭名さんは期待しています。冒頭の知人が経営する浴場でもサウナは好評とのこと。「あすなる温泉」のサウナも、きっと地域の人たちの人気を集めることでしょう。

この点を設計事務所に聞いてみたところ、「温水式のこの輻射熱パネルなら意外に簡単ですよ」との答が返ってきたので、奥さんのために改築に踏み切ったのです。ボイラーの燃料は、灯油を使っています。

### 毛布2枚で 寝られるほどの暖かさ

11月に工事が終わり、使い始めたばかりですが、「部屋、廊下、便所、風呂……みんな暖かくて気持ちいい」と荒沢さんは上機嫌。下から暖めているため、寝ている時が特に快適だそうです。「以前は毛布2枚、布団2枚……などと何枚も掛けていたのに、毛布2枚だけで十分ですからね」

寝室には「床暖コたつ」を設置しました。「床に脚を折って座るより、腰を掛ける方が楽。特に体の不自由な妻にとっては、掘りゴタツ形式が一番いい」と考えたからです。このコタツに入っていると、足の裏からじわじわと暖かさが伝わってくるか。電気を使う掘りゴタツと比べ、熱の柔らかいのが大きな長所です。

奥さんも、きっと「楽園のようになったわが家」を気に入られることでしょう。

# 梅雨時もデリケートな暖房調整で最高の快適さに

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中

宮城 / 松尾さんの住まい

梅雨の時期も  
ジメジメ感がありません

東北大学を定年でやめられた松尾さんは、奥さんとお二人、閑静な和風の家にお住まいです。それまでは各省庁関係者の官舎に住んでいたのですが、この官舎は鉄筋のマンションで、住まいとしての潤いがなかったため、純日本家屋の奥床しいたすまいが感じられる住まいというのが、新築の際のご希望だったそうです。

床暖房は設計・施工会社の菊地さんの勧めで、メーカーの仙台営業所まで出向いて検討し、「うん、これならいい」と松尾さんご自身が納得の上で決めました。

①アプローチ回り



②落ち着いた純和風の構えに、松の枝振りも美しく映えます



火災の心配がない  
安全設計もつれいすね

「仙台も太平洋岸とはいえ、冬は結構マイナスイメージになるものから、帰宅時間を逆算して、タイムスイッチを入れておくと、帰って玄関あけるとホワッと暖かいです。二人とも長い間共働きをしていたので、誰もいない家に帰ってきて、ヒヤッとしているのは嫌でしたから、この床暖房のおかげで、身も心もホッとしますよ(松尾さん)。

また、お風呂の追い焚きもお湯でお湯を沸かすシステムなので、空焚きや沸かし過ぎがなく、火災の心配のない安全設計も、嬉しいことのひとつですと、松尾さん。

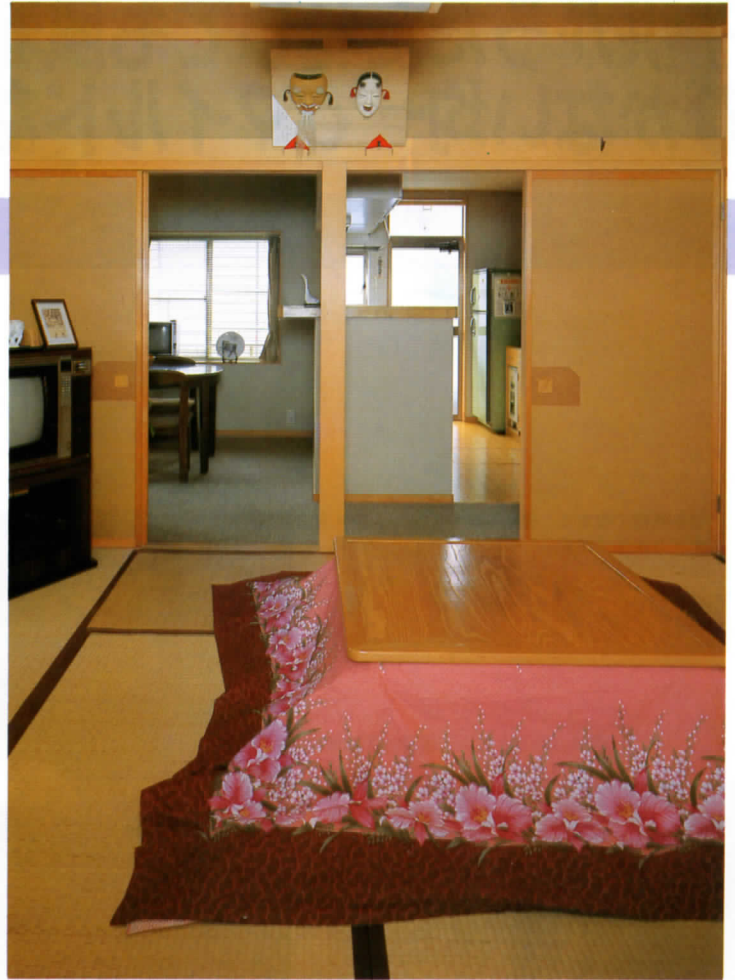
引越しは真夏でした。新築の家は建材が湿気で、カビが発生したりするものですが、家全体がソフトに乾燥し、翌年初めての梅雨時にも、ジメジメしなうとうしさがまったくありませんでした。一般の暖房ではなかなかかむずかしい春先や梅雨時の肌寒い日の温度調節も床暖房なら快適にできます。「結構な年ですから、これからは暖房に気を配りたいですし、この床暖房は熱交換式ですから常に家の中が暖かいのいいですね」と語る松尾さんは、還暦を過ぎたとは思えないほどの若々しさ。ご本人は「気が若いからでしょう」といいますが、小学生時代から現在も、シニアチームに入って野球を続けているという根っからのスポーツマンなのです。



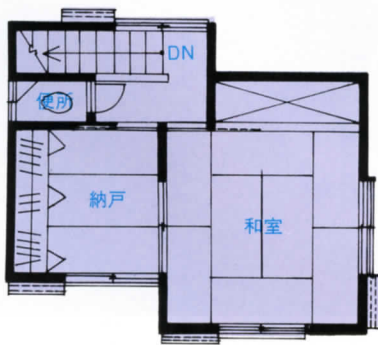
⑤健康への配慮から、浴室の床にも暖房を入れ足からくる冷え込みを解消  
床・タイル



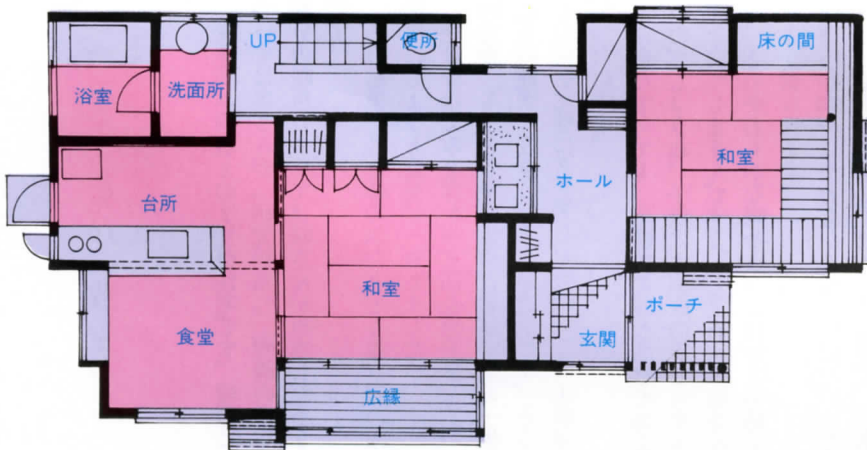
④こたつも温水暖房なので、ソフトな暖かさが得られます。食堂と台所も床暖房を設  
置 床・タタミ (和室)、カーペットと長尺塩ビシート (食堂、台所)



③飾り棚のある床暖房の客  
間 床・タタミ



家族構成 / 夫婦 (主人62歳)  
敷地面積 / 235.59㎡ (71.39坪)  
床面積 / 110.58㎡ (33.51坪)  
1 階 / 80.76㎡ (24.47坪)  
2 階 / 29.82㎡ (9.04坪)  
床暖房 / 台所、食堂、茶の間、和室、浴室、洗面所  
給湯 / 3 か所  
設計・施工 / ビーバーハウス (菊地英一 ☎022仙  
台249-0181)  
床暖房施工 / 富士プラント・アルコ 仙台営業所 (☎  
022仙台258-6638)  
竣工年月 / 58年3月  
カメラ / 齋部 功



# 子供がうたたねしても風邪をひかない均一でマイルドな暖房感

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

「健康な住まいと暮らし」を実現する  
床暖房派が急増中

東京 / 安井さんの住まい

①床暖房で暖かく、使いやすい明るい台所・食堂  
床・コルクタイル

②ゆったりと広い床暖房の洗面所  
床・カーペット



### 二世帯の意見が一致して 床暖房を採用

安井邸は両親との二世帯住宅です。暖房については奥さんが「研究担当」。両親の住宅部分の暖房については妹さんが担当したそうです。

「その結果、私と妹のふたりとも温水式の床暖房にしようと思いが一致しました」

今はほほえみを浮かべて語る奥さんですが、研究中、もつとも頭を痛めたのは3人の子供たちの健康、安全に対する気遣いです。そうした点を完璧にクリアしたのが、この床暖房だったのです。

「子供にとっても、床暖房の暖かさは心地よいのでしようね。子供はよく床の上でスヤスヤと寝てしまふんですよ」と笑われる奥さんは、そのやわらかな暖かさをご自身も実感してこう語られます。

「室内が均一にやわらかく暖かいのがいいですね。温水を使用しているので清潔で、子供にも安心ですね。主人もたいへん喜んでいきます」  
いつでもお風呂が、一定の温度で利用できることも安心。

「急に熱いお湯が流れ出してくるようなこともないので、子供にも本当に安心なんです」  
このボイラーのお風呂は柔らかに沸かせるのが特徴。

さらに入りたいたいとき早く沸き、空焚きの心配がなく、また沸きすぎず、冷めにくいのも特徴です。

安井邸の奥さんも、「燃費がまったく気にならないくらい安くすみます。とにかく子供のためには非常にいいシステムですね」と、実際に使われた感想を話されていました。



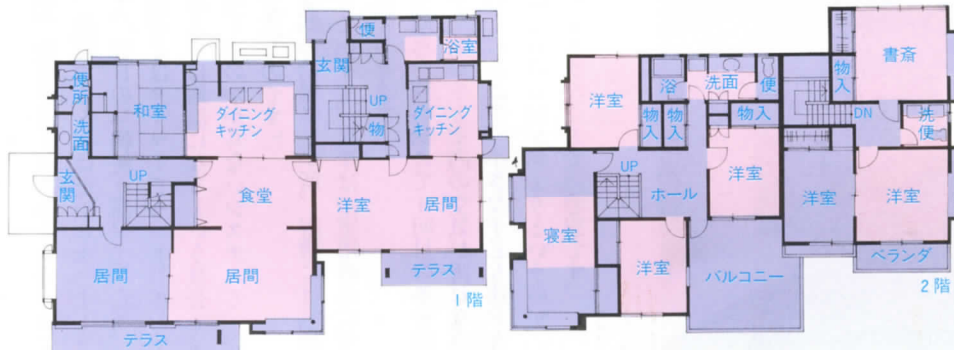
③子供たちにもやわらかな板張りの床暖房を入れた居間 床・フローリング



④高級感漂う落ち着いた和風の外観です



⑤床暖房を設置したピアノのある部屋 床・カーペット



家族構成／夫婦＋若夫婦＋孫3人  
 構造／木造2階建て  
 床暖房／親世帯・居間・洋室・食堂・台所・浴室・洗面所・寝室・書斎・洗面所・便所 子世帯・居間・食堂・台所・寝室、子供室3、洗面所  
 設計・施工／小堀住研 (☎03東京349-0711)  
 床暖房施工／富士プラント・アルコ (☎03東京348-3801)  
 カメラ／佐藤成範

# 子ぼんのうのご夫妻が選ばれた清潔で安全な床暖房

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

"健康な住まいと暮らし"を実現する  
床暖房派が急増中

長野/Wさんの住まい

床暖房だけで冬を越す

Wさんの家は床暖房を1階と2階に設置しています。旧居では冬になると非常に寒く、それが引き金になって、暖房面に考慮を払った家づくりになりました。

まず、外壁は断熱効果の高いALC板を用い、すべての開口部のアルミサッシは2重です(複層ガラスのサッシではなく、ガラス戸が2枚ずつ立っている)。このように断熱効果を高めてガードを固めた建物を、内側から暖めるのは床暖房です。

W邸の暖房は床暖房一本やり。平面図を見てお判りのように、設置場所は両階に及んで

います。以前はストーブやFF暖房機で個別暖房をしていましたが、全面的に床暖房に切り換えたので個別の暖房機は一切使っていません。一般に床暖房は立ち上がりが遅いので補助の暖房機をつけることが多いのですが、W邸ではこれがありません。その理由を次に述べます。

日中は適温に  
就寝時は低温にセット

長野市郊外にあるW邸では、11月中旬ごろから翌年の4月下旬ごろまで床暖房を使用します。厳寒期は24時間運転の連続です。給湯を兼ねた床暖房システムでは温度調節や暖房個所の切り替えが容易にできます。ですから

日中、使用するときには適温に合わせておき、夜、就寝するときは低温にセットします。そして、翌日の早朝使う部屋——台所、食堂、居間などはタイマーでセットしておく、起床のころは適温になるという具合です。「全く手のかからないシステムで、完璧な暖房方式なのです」

W邸の給湯は7か所。浴槽には気泡装置をつけています。夏季は浴室用のみにボイラーを運転させます。

床暖房を使い始めて4回目の冬を越しましたが、暖かさと室内の空気が汚れない快適さはいかに及ばず、小さな子ども達を安心して遊ばせられるのが何よりというのが、子ぼんのうなWさんご夫妻の感想です。



①子どもたちと接する機会を増やすため、床暖房の家事コーナーは居間につづく食堂の南面に設けられました  
床・長尺塩ビシート

②寄棟屋根を現代風にデザインした外観



③床暖房にした食堂と台所は奥さんの意向で分離されました  
床・長尺塩ビシート







④木の感触を存分に楽しめる床暖房した居間  
床・フローリング

⑤床暖房の台所。システムキッチンや大型の食器棚を造り付けた充実スペースです  
床・長尺塩ビシート



家族構成／夫婦（主人37歳）＋子供3人（女9歳・6歳、男3か月）

構造／木造2階建て  
敷地面積／297.00㎡（90.00坪）

床面積／181.50㎡（55.00坪）

床暖房／1階＝居間、食堂、台所、浴室、洗面所、便所 2階＝寝室、子供室、衣裳室、便所 給湯／7か所

床暖房施工／バスラー機器販売

竣工年月／57年5月

カメラ／齋部 功



奥さんとお嬢さんたち



# 「清潔で安全、ハイハイする孫には理想的暖房です」

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中

山梨／雨宮さんの住まい



床暖房した居間  
床・カーペット

新居の外観



家族構成／夫婦(主人59歳)  
床暖房／居間、食堂、台所  
床暖房施工／三森ガソリン店(☎055  
34勝沼4-0343)  
給湯／4か所  
竣工年月／61年4月  
カメラ／佐藤成範

若奥さんと2歳のお嬢さん



6畳もある広々とした台所も床暖房で寒さ知らずです  
床・クッションフロア



床暖房した板張りの食堂 床・フローリング



古いボイラーを改造して  
床暖房にも利用

建築後、百数年経過した住宅の給湯設備として、雨宮さんは3年前から富士ブランド・アルコの1000型ボイラーを採用して使っていました。隣地に住む若夫婦に子供が生まれ、食事ははじめ、全員が、この旧家で過ごす時間が増えたので、建て替えることになりました。そして、まだ新しいボイラーなので再利用することを業者に希望すると、ボイラー内の水槽を交換すると床暖房もできるようなというアドバイスを受けた雨宮さんは、費用もわずかで済み、何よりも床暖房を施工した他所の家で、マイルドな暖かさを実感したことから、この改造ボイラー(四〇四〇型)を使うことに決めました。

「まだ使える物をどんだん買い替えさせるメーカーがある中で、ちよつとした部品の交換で機能が新しくなる設備をつくるメーカーの姿勢が気に入りました」と雨宮さん。

# 「火の心配がないことが なによりも安心です」

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中

静岡／堀内さんの住まい



外観。切妻屋根の  
伝統美をたたえる  
和風住宅です

床暖房の地下室。トッ  
プライトでとても明る  
い執務コーナーです  
床・フローリング



ご両親も暖かな床暖房を大変  
喜んでいます

家族構成／夫婦＋子供2人(女13歳・12歳)＋両親  
構造／木造平屋建て一部RC  
地域指定／住居地域  
床面積／151.80㎡(46.0坪)  
1階／127.05㎡(38.5坪)  
地下室／24.75㎡(7.5坪)  
床暖房／子供室、地下室  
給湯／3か所  
設計・施工／堀内建設(☎0545富士35-1564)  
床暖房施工／富士アセチレン工業(☎0545富士61-3195)  
竣工年月／58年6月  
カメラ／島崎 徹

### 一番喜んだのは 子供たちですね

「コタツに入ってしまったと、腰が上がらないんですよ。コタツから出ると寒いですからね。でも給湯を兼ねた温水の床暖房を入れてからはそんなことはありません。部屋中が暖かくて動きやすいんです」  
堀内邸の奥さんの話によると、4年前、家を新築する以前の暖房はコタツだったとのこと。ご主人の考えてこの床暖房に切り替えました。  
子供が小さかったため、以前からストーブは危ないので使いませんでした。現在子供は、中学2年と小学6年の娘さん二人。それと両親の6人家族です。  
建物は平屋建てですが、14畳の地下室があります。床暖房は子供室と地下室に施されて

います。  
地下室はトップライトを付けて大変明るい部屋です。段差のついたタタミのコーナーもある板張りの空間で、ご主人は書斎に使うつもりでつくったとのこと。  
子供二人の部屋は8畳。板張りでじゅうたんが敷かれています。子供室は以前、コタツでしたが、ほかに机二つ、オルガン一台、本箱、小物入れと物が多いため、大変狭くなっていました。ところが、床暖房にしてコタツをとったら部屋が広く使え、子供たちは大喜びしているそうです。  
奥さんも、お風呂は以前、ガスで沸かしていたので時間がかかりましたが、今ではいつでも、すぐ入れるのでとても便利ですよと話しています。  
「そして、なによりも火の心配のないことが、とても安心できます」と、奥さんは言葉を結びました。

地下室のタタミコーナーも床暖房です



# 「空気は汚れないし、火事の心配もありません」

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中



①家族が集まってくる食堂と台所(床暖房設置)床・長尺塩ビシート

②増改築の結果、外観も内部も充実した中川邸



兵庫/中川さんの住まい

**床が暖かいの  
いったいどないなってるの、  
とお客さんがびっくり**

中川さん一家は若夫婦に男のお子さんばかり3人と、まだ元氣なご両親の計7人という大家族です。二十年前に新築した家を、二年前に増改築したわけですが、その時、以前から、懇意にしていた業者の方からすすめていた給湯を兼ねた温水式の床暖房システムを使って、床暖房と、好みの部屋に自在にお湯の出るシステムをとり入れたのです。

暖房については、このシステムの床暖房を施工して実際に稼動している部屋や浴室の洗い場の上を家族みんなで素足で歩いて体験し、納得したものですから、みな完成するのを楽

しみにしていました。

床暖房をした部屋は食堂・台所ですが、若奥さんのお客さん方がこの部屋に入ったとき、足元がポカポカと暖かいので「これはいったいどないなってるの」とびっくりする人や、

「こんなにもいいものとは知らなかった」と快適な暖かさに初体験に感激したりする人がいたりして、とにかく大好評だそうです。

「食堂・台所に床暖房をしたものだから、以前にくらべて、冬場は家族がこの部屋に居る時間が長くなり、おかげでコミュニケーションもよくなってるうれしいですよ(若奥さん)」

**床暖房した食堂・台所を  
じじいばばは  
天国といっています**

「寒い日、外出から帰ってきたじじい、ばばも「食堂は天国」といわれます。ストーブのよ

うに突きさす暖かさでなく、下から体の芯を暖めてくれるようだという事です。

台所仕事の長い若奥さんも「本当はここに正座したいようですよ。空気は汚れないし、火事の心配もなく、お世辞でなく、本当に床暖房にしてよかったと思っています。値打ちありますよ」

家族構成/夫婦(主人48歳)  
+子供3人(男23歳・20歳・17歳)+両親  
地域指定/第2種住居専用  
地域  
建ぺい率/60%  
容積率/200%  
構造/木造2階建て  
床暖房/台所・食堂  
給湯/4か所  
床暖房施工/小林住設(☎  
0794加古川24-5128)  
カメラ/大島勝寛

# 母や子供のために操作が簡単で安全、体にも良い床暖房を選ぶ

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

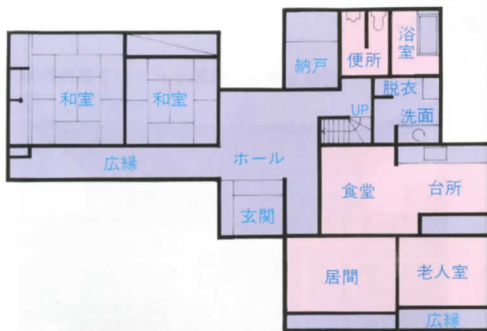
“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中

広島／大田さんの住まい



後方に緑が広がる好立地に立つ大田邸

床暖房の老人室。おばあちゃんに安心して暖まってもらいたい—そのために床暖房が選ばれたのです  
床・タタミ



家族構成／夫婦（主人41歳）+子供4人（男19歳、女15歳・12歳、1歳）+母

構造／木造2階建て

床暖房／居間、食堂、台所、老人室、浴室、便所

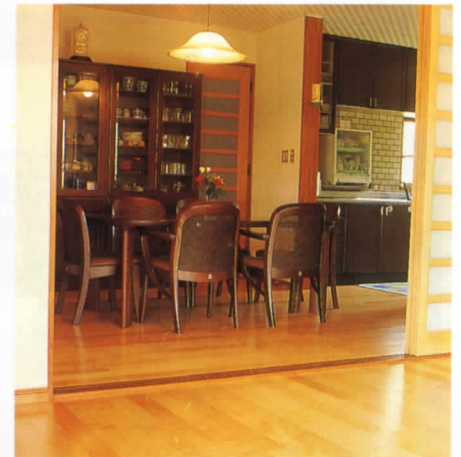
給湯／4か所

設計・施工／山根木材・建設部（☎082広島254-3236）

床暖房施工／西条設備（☎0824東広島22-2559）

竣工年月／60年9月

カメラ／藤原研治



引き戸で居間と間仕切られた床暖房の食堂、台所。真冬でもこうやって開放的に使えるのは床暖房ならではこそです 床・フローリング

### 床暖房は決して高価ではない

「おばあちゃんたら、一人で冬を過ごすのにもったいないからといって、ほとんど使わなかったんですよ。せっかく安全だからと思って利用したのに、使わない方がもったいないですよね」と奥さん。事のいきさつをうかがってみました。

大田さんは昨年9月に、実家のある東広島市におばあちゃんと住む2世帯住宅を新築しました。ただ、子供たちの学校の区切りが悪いため、大田さん一家は引越しを今年の3月とし、おばあちゃん一人が昨年からの家で過ごしていたのです。

大田さんにしてみれば、小さな子供とおばあちゃんのことを心配して、操作が簡単でし

かも安全、体に良い暖まり方のできる床暖房を思い切った入れたのですが、反対に、昔気質のおばあちゃんは一人だけでこの心地良さを味わうのが忍びなかったのです。

3月に一家全員が揃ってからは、暖かい日があるまでポイラーはフル回転したそうです。もちろんみんな大満足。「暖まり方が柔らかいね」と口ぐちにいい合っているそう、今ではおばあちゃんもうれし気です。

ところで、大田さんは「床暖房など聞いたことはあっても自分とは無縁だと思っていたので、設計者に相談することもなかったのだそう。ところが奥さんの実家で偶然、メーカーの人に会い「床暖房は決して高価で縁遠いものではない」と説明されて、俄然勇気が出てきたとか。「この偶然にとっても感謝しています」と奥さんも喜びを隠しません。



床暖房の居間  
床・フローリング

# 「他の暖房と比較検討し、ずば抜けた安全性を買いました」

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

「健康な住まいと暮らし」を実現する  
床暖房派が急増中

岡山/左子さんの住まい

居間から食堂を見たところ。低温水式床暖房だから安心して木の床にできました  
床・フローリング

前庭も美しく造園された左子邸の外観



左子さんご夫妻

家族構成/夫婦(主人51歳)+子供1人(男14歳)+母

構造/木造2階建て

床面積/116.54㎡(35.31坪)

1階/69.11㎡(20.94坪)

2階/47.43㎡(14.37坪)

床暖房/台所、食堂、居間、和室、洗面所

給湯/4か所

設計/坂本一級建築設計事務所

施工/サンヨー住宅(☎0868津山22-9618)

床暖房施工/タカラ産業(☎0868津山26-0155)

カメラ/中桐暢良



床暖房した1階の和室。空気が乾燥しないので、掛軸や人形も傷みません  
床・タタミ

自然石の風合いが全体に生かされた浴室と床暖房の洗面所  
床・長尺塩ビシート



空気の乾燥や汚染がないので健康的ですね

「輻射熱暖房の良さは周囲の人たちいろいろな聞かされたし、私自身とても納得しているんです。ただねエ、工事にまとも納得していかかることと、維持費がどのくらいになるか予想がつかなかったことが一番問題で、最初は考えちゃいましたねエ」という左子さん。ご自身も建築関係の仕事をなさっているだけに、暖房設備に対する知識も豊富ですから、暖房をいろいろな観点から比較検討したご様子です。

「結局、床暖房の採用に踏み切ったのは、その安全性がずば抜けて高いためです。前の住まいではヒーターやストーブを使っていたのですが、子供たちが夜遅くまで勉強していたら、火元のこと心配だし……、とにかく暖房機の数だけ「火の用心」が必要になる。それが今では台所の火と私のタバコの火だけを気をつけていればいいんですから。おまけに空気が乾燥したり、汚れたりしないのは健康にいいでしょう。私はね、どんなに寒くても辛抱できるんです。はつきりいって暖房なんてそんなに必要ない。だからこの床暖房は家族のため、それとこの新しい家のためっていうのかな」

こう語るご主人の横で奥さまは、うれしそうに「とても柔らかな暖かさが最高です」と微笑んでいました。



# 設備プロの眼にかなった 安全で空気を汚さない床暖房

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中

広島／谷澤さんの住まい



①昔の豪農の屋敷を思わせる威風堂々たる入母屋の外観



②床暖房を施した食堂・台所。約10畳の広々としたスペースです  
床・長尺塩ビシート



⑤床暖房の応接室  
床・じゅうたん

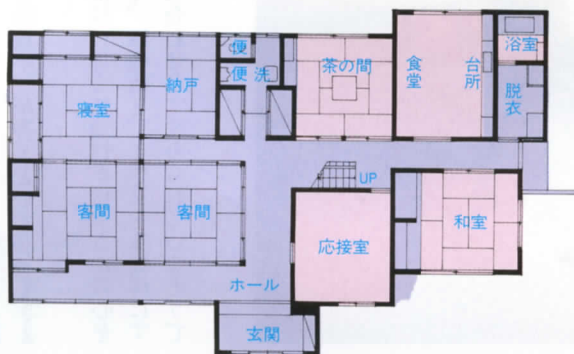


④床暖房の和室  
床・タタミ



⑥床暖房の浴室  
床・タイル

家族構成／夫婦(主人56歳)  
床暖房／食堂・台所、茶の間、和室、応接室、浴室  
給湯／4か所  
設計・施工／小倉建設  
床暖房施工／西条設備(☎0824東広島22-2559)  
竣工年月／60年11月  
カメラ／藤原研治



ガス工事・ガス器具販売会社を経営する谷澤さんは、職業柄、住宅設備に関する情報には人一倍敏感です。以前から関心を持っていた「オンドル」(古来から朝鮮で用いられる暖房法で、土間にレンガで煙道をつくり、燃焼空気を送って床全体を温める)に近い暖房方式をとる「床暖房」のを知り、自宅で、実験の意味も兼ねて使用することに決めました。冬は一度越したきりですが、プロの鋭い観察眼によると、①足元から暖まる感じが良い、②風で空気がかく拌されないから空気が汚れない、③電気器具のようにコードに足をひっかけられることもなく安全であることが、すぐれた点だそうです。

オンドルに近い暖房方式の  
床暖房を採用

# ワンパク盛りの男の子がいても安全な“床暖房”を採用

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中

香川／松田さんの住まい



北国から温暖地まで  
どこでも使える暖房ですね

「マイルドな暖房感が最高」と、床暖房の使用感を口にした松田さんは、ワンパク盛りの男の子が二人いるため、日頃から安全性の高い暖房方法はないものかと探し求められました。そんな折、販売店からすすめられたのがこの床暖房です。とはいえ、当地では北国のような厳寒期というのはありません。「寒い環境が得られればそれでよし」と考え

られていた松田さんは、「施工費用と燃料費用が少々高くつくのでは」と、当初尻込みをされていたようですが、実際に使っているお宅で実体験し、その快適さに魅了されて採用に踏み切られたといいます。

「ここ二年、寒い日がありました。それに耐える十分な暖房感が得られました」と、床暖房を採用して良かったと話される松田さんは、北国から温暖な地方に至るまで、広く使える設備だと、言葉をつがれます。「実際に使ってみて驚いたことは、安全であること、手がまったくかからないこと、さらに燃費も

思いの外安くつくことです」(松田さん)

「マツサージを受けたみたいになさっぱりする」という超音波風呂に毎日のように入る松田さんに、燃費の具体的な数字を上げてもらったら「ころ」「厳冬期で暖房を17〜18時間使っている時で270くらいですか。もちろん毎日入る風呂も入れている数字」が答えとして返ってきました。

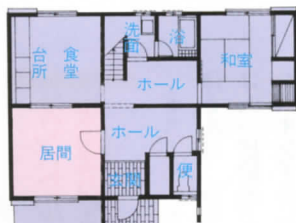
この経済性に加え快適性が松田さんの心を動かし、今、販売店と、子供室を床暖房にする工事打ち合わせをすすめられているそうです。

②床暖房の居間。家族が居る頻度の高いこの部屋に床暖房を施しています。念願のフローリング仕上げにも対応できたことでこの床暖房を選びました。床・フローリング

①外観



③玄関ホール側から見た居間



家族構成／夫婦(主人38歳)＋子供2人  
(男10歳、7歳)

構造／鉄筋コンクリート造2階建て

床面積／105.6㎡(32坪)

1階／66.0㎡(20坪)

2階／39.6㎡(12坪)

床暖房／居間

給湯／4か所

設計・施工／大成建設(☎03東京567-1551)

床暖房施工／尾原商店(☎0878高松98-5616)

竣工年月／59年10月 カメラ／大島勝寛



# 「火災や子供のヤケドの心配がなく、燃費も安いので採用しました」

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する  
床暖房派が急増中

高知／武田さんの住まい

①「使ってみると、新しい発見がありました」とおっしゃる武田さん一家



武田さんは薬局を経営しておられ、商売柄の調子の悪い方がよくみえます。そういった人達も武田邸の快適さが気に入られ、居間はいつの間にかサロンのようになりました。「家内の兄が東京で医者をしているのですが、近々高知に戻って医院を開業する予定です。その時は、お祝いにこの温水式システムの床暖房を贈るつもりですよ」と、武田さんはおっしゃっています。

### 医院を開業する義兄にこの設備を贈るつもりです

実際に使ってみると、最初考えた以上に便利で快適だったとのこと。「人の家で短時間味わうのと、自分の家で毎日使うのでは、チエックポイントが微妙に違うんですね。よそのお宅を見せていただく時は、ただ暖かさとか安全性、燃費といった表面だけを気にしがちですが、自分が使うとなれば、操作が煩わしくないとかが、細かい点もとても大切になります。その点でも、大満足しています」と武田さん。

### 実際に使ってみるとより以上に床暖房の長所がわかりました

武田さんは、販売店の勧めで給湯を兼ねた温水式の床暖房を知りました。近隣に床暖房をつけている家が多いので、それらのお宅を見せられて話を聞き、①火災の心配がないこと②子どもがヤケドしたりしないこと③燃費が安いこと——などを確認して、採用を決めたそうです。

### ②武田邸の外観



家族構成／夫婦(主人39歳)＋子供2人(女6歳、男4歳)  
床面積／約132㎡(40坪)  
1階／約92㎡(28坪)  
2階／約40㎡(12坪)  
床暖房／台所、食堂、居間  
給湯／3か所  
設計／市川巖設計事務所(☎0880 2窪川4-0913)  
施工／市川建築(☎08802窪川4-0176)  
床暖房施工／三栄商会(☎08802 窪川2-3434)  
竣工年月／54年3月  
カメラ／絹巻豊



③ひと続きになった居間・食堂・台所。床暖房は、広い空間をまんべんなく暖め快適このうえないそうです。床・フローリング、じゅうたん



# 「以前使っていた温風暖房機の安全性に不安を感じて安全な床暖房を採用」

全国(北海道から九州まで)  
縦断ユーザーレポート

## 床暖房の家

「健康な住まいと暮らし」を実現する  
床暖房派が急増中

香川 / 大橋さんの住まい

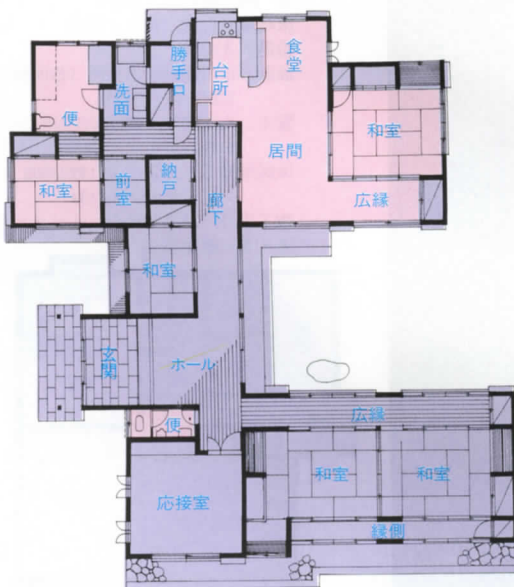


① 外観。重厚な純和風建築です

② 居間の隣に位置する10畳の和室。床暖房だから和風建材も傷まず安心していられます  
床・タタミ



家族構成 / 夫婦 (主人65歳)  
構造 / 木造平屋建て  
床面積 / 299.31㎡ (90.70坪)  
床暖房 / 居間、食堂、台所、和室 (6畳、10畳)、  
浴室、便所  
給湯 / 4か所  
設計 / 近藤建築設計事務所  
施工 / 高倉組 (☎0877丸亀22-0030)  
床暖房施工 / 信和産業 (☎0878高松66-9583)  
竣工年月 / 59年11月  
カメラ / 大島勝寛



温泉並みの風呂に大満足

熟年夫婦の終の住まいとして、海辺の土地に純和風の格調高い住宅をお建てになった大橋さん。計画中に販売店さんからの強い勧めがあつて床暖房を取り入れました。

大橋さんはそれまで床暖房に対する知識がなく、説明されてもどんな暖かさなのか実感が湧かなかつたそうです。「説明の中に・オン・ドルという言葉が出てきて初めてなんとなくわかりました」(ご主人)といった具合です。

でも旧宅で使っていた「温風暖房機の安全性に不安を感じていた」ため、「操作が楽で安全」な床暖房に決定しました。

床暖房の良さを本当に実感したのはもちろん入居後のことですが、その感想をご主人は、「四国といえども、ここは冬になると海風が吹きつけて寒さがきびしい所なのですが、おかげで今は寒さ知らずです。私が好きなのは何といっても温泉並みのお風呂ですが、たまに遊びに来る孫たちが裸足で元氣よく走り回っているのを見るのもいいもんですね。教えてくれた販売店さんにはとても感謝しています」と、その快適さにつきり満足している様子です。



③ 広縁とし字型につながった開放的な床暖房の居間  
床・じゅうたん

④ 威風堂々とした門構え



⑤ 広々とした浴室には床暖房が特に効果的。  
大橋邸では気泡バスを利用しています  
床・タイル



⑥ 格調高い木調のシステムキッチンにふさわしい床暖房を施した台所と食堂  
床・長尺塩ビシート